

癌化学療法輸液約束処方 大29

癌種 大腸癌 再発・切除不能（外来・入院用）

レジメン名 大29 CPT-11 + Panitumumab

薬品名（商品名）	一般名	略号	標準投与量	投与時間	投与経路	投与日	1コースの期間
ベクティビックス	パニツムマブ	-	6 mg/kg	60min	末梢 または	D 1	14日間
イリノテカン	塩酸イリノテカン	CPT-11	150 mg/m ²	90min	CVポート	D 1	14日間

【 DAY 1 】

【 末梢またはCVポート 】

- ① NS 50ml + デキサート 1V / 5分
- ② NS 50ml + グラニセトロン 1A / 5分
- ③ NS 50ml / 5分
- ④ NS 100ml + ベクティビックス _____ mg / 60分 ☆フィルター使用
- ⑤ NS 50ml / 5分
- ⑥ NS 500ml + イリノテカン _____ mg / 90分
- ⑦ NS 50ml / 5分

<備考>

- ① 主として2次治療以降でKRAS遺伝子野生型の症例に使用する。
- ② ベクティビックス投与時はインラインフィルター(0.2または0.22 μm)を使用する。
- ③ ベクティビックスは最終濃度10mg/mLを上限とし、生理食塩水に希釈し全量を100mLに調製する。
- ④ アレルギー症状(Grade 1以上)出現時は、医師へ連絡後に投与速度を50%減速(60→120min)し抗アレルギー剤の投与を行う。
- ⑤ 休薬規定および減量規定は添付資料参照。